

ご入学・ご進級おめでとうございます

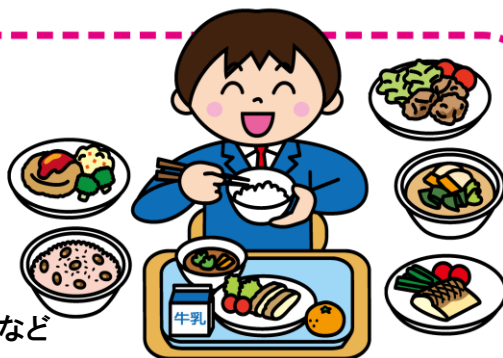
春のやわらかな日差しが心地よい季節となりました。今年度も、毎日の給食時間が心待ちになるような、おいしく魅力ある給食作りに努めていきたいと思えます。学校給食へのご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学校給食は「食」を学ぶ時間です!

学校給食は、「学校給食法」に基づき実施されるもので、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、成長期にある子ども達の健康の保持・増進を図るとともに、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせることなどを目的としています。単なる食事ではなく、教育の一環に位置づけられ、以下のようなことを学ぶことができます。

給食から学べること

- 社会性 ● 伝統行事や行事食 ● 日本や世界の食文化
- 食料の流通・生産・消費 ● 地域の産業
- 健康によい食事のとり方 ● 食に関する知識
- 食事の喜び・楽しさ ● 環境への配慮 ● 感謝の心 など



給食当番活動では、衛生への配慮や配膳の仕方を身につけるだけでなく、自分自身で考えて行動すること、責任をもって役割を果たすこと、友達と協力して仕事をするなどを学びます。(社会性)



郷土料理の「がめ煮」をとりいれ、放送で紹介することで、地域の伝統や食文化について学ぶことができます。
(日本の食文化)



給食の後片づけでごみの分別をし、リサイクルについて学ぶことができます。
(環境への配慮)

(宅峰中3生生作 調理員さんへの感謝の気持ちの寄書き)



給食に使われる食品の生産や流通、調理について知ること、感謝の気持ちが育まれます。(感謝の心)

保護者の方へ

学校給食費無償化に関するお知らせです

大牟田市立中学校については、市の独自事業として令和8年度の学校給食費を無償化し、令和9年度以降は国の交付金や市の財政状況に基づき対応を決定していく予定です。



給食費月額 6,000円
(1食あたり・・・約350円)

中学校給食の食物アレルギー対応の流れ

食物アレルギーとは、特定の食べ物を食べたり、さわったり、吸い込んだりして起こる有害な症状のことです。アレルギーを起こしやすい食品は、いろいろあり、症状もさまざまです。クラスの中に食物アレルギーの友達はいませんか。大牟田市中学校給食センターでは、食物アレルギーに対応した除去食を作っています。食物アレルギーについて正しく理解し、クラスみんなで確認し、間違えのないように対応してくださいね。

登校前

アレルギー対応生徒は、家族の人と一緒に食物アレルギー献立表を確認しましょう。



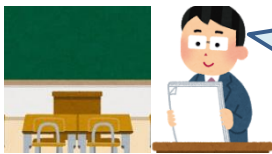
今日は除去食の日だから、給食時間になったら配膳室に行こう

今日は家から代替りのものを持参する日だから、忘れないように持っていこう



給食の準備

クラスみんなで食物アレルギーを確かめましょう。
今日の給食で食物アレルギーのある人はいるかな？



先生

- ・今日〇〇さんの給食の〇〇は除去食です。
- ・今日の〇〇さんの給食の〇〇は家から持参したものを食べます。
- ・今日の〇〇さんの給食の〇〇は、自己対応です。(残すことがあります) 注意して配膳してください。



献立表

アレルギー対応生徒とクラスみんなは、
教室に貼っているアレルギー用献立表を見る。

自己対応 (自分で取り除く) とき

普通食の中から食べられない食べ物を取り除く。または、残す。



食べられないものはお盆にのせない。

除去食のとき

- ① 除去食を配膳室に取りに行く。(必ず本人が行く。)
- ② 配膳員の方に名前を言い、除去食ポットを受け取る。(ポットの名前を確認する。)
- ③ 空の食器を用意する。
- ④ 除去食の上から余ったおかずをつぎ足されるのを防ぐために、「いただきます」の後にポットから中身を食器に出す。

家から持参のとき

- ① かばんの中に保管しておく。(暑い日などは保冷剤を入れてください。)
- ② 机の上に準備する。(ふたは開けない。)

会食

最後の確認が終わったら、会食です。
食物アレルギーの生徒はおかわりをしないでください。



先生

食物アレルギー除去食の準備はできましたか？



いただきます！

先生方は確認を行い、1つの料理に使用した器具を使い回さないようにしてください。

他の生徒は除去食と普通食が混ざらないように注意！
余った普通食を除去食に注ぎ足さないようにしてください。

**アレルギー対応生徒は
おかわり禁止**

除去食ポットは、配膳室に持って行き、配膳員さんに返しましょう。

※今まで出なかったのに、初めて症状が出る人もごくまれにいます。そのような場合は、先生にすぐ知らせましょう。

アレルギー
の主な症状

(皮膚症状)



赤み、じんましん、はれ、かゆみ、湿しなど

(粘膜症状)



目の充血、はれ、かゆみ、鼻水、口の中のかゆみなど

(呼吸器症状)



のどの違和感、かゆみ、しめつけられる感じなど

(消化器症状)



気持ちが悪くなる、おう吐、腹痛、下痢など